

洞爺湖温泉小学校入学式 希望一杯の新1年生

洞爺湖温泉小学校では、花和小学校と統合になって初めての入学式を、4月10日行われました。

式では、新1年生9人を前にして、斎藤校長先生が「明るく、元気に今日学校に来てくれたことを嬉しく思います。楽しい行事もたくさんあり、何でも元気に取組んでください」と歓迎のあいさつ。

その後、在校生から歓迎の言葉や洞爺湖町交通安全町民運動推進員会からランドセルカバー

と黄色いマフラーが新1年生に渡され、最後に在校生全員で歓迎の歌をうたい式を終りました。



先生の話に耳を傾ける新1年生

虻田中学校の新しくんと横山くん スキー大会で好成績残す

4月5日、虻田中学校の新賢範くん(2年)と横山駿太くん(3年)が、スキー大会で優秀な成績をおさめ、木村教育長に報告のため役場を訪れました。

新くんは、日本オリンピック委員会(JOC)ジュニアオリンピックスキー大会の中学1年男子大回転で優勝し、同校で初めて日本代表として

国際大会に出場することが決定しました。

横山くんは、全日本ジュニアスキー選手権の中2男子スーパー大回転で3位に入賞しました。新君は、とてもうれしい。国際大会が楽しみ」と国際大会への意欲を見せ、横山君は「普段の力がでて、3位入賞はうれし」と笑顔で答えてくれました。

なお、新くんは、スウェーデンで4月20日から3日間開催された国際大会で、大回転5位入賞の輝かしい成績を収めました。

まのわた

ななかまどの会 洞爺湖温泉中学校へぞうきん寄贈

4月10日(火)、ななかまどの会(坂井千枝会長)が、会員手づくりのぞうきん100枚を洞爺湖温泉中学校に寄贈しました。

同会では、ソロプチミスト洞爺湖でのボランティア活動を受け継ぎ、ソロプチミスト解散後も、さまざまな奉仕活動を展開してきました。

坂井会長は「今後も5月の植樹や6月ふるさとの丘へのタオル寄贈など、ボランティア活動を継続していきたい」と活動への意欲を話してくれました。



校長先生にぞうきんを渡す坂井会長

町の施設や学校にAED導入 利用者の安心を狙う

4月5日、いれんした心臓を、電気ショックを与えてそのけいれんを取り除く機械AEDが、町内の公共施設や学校に導入されることになり、4月5日あぶたふれ合いセンターで、講習会が開かれました。

導入される施設は、健康福祉センターさわやか、虻田中学校、洞爺湖温泉中学校、洞爺高校、あぶたふれ合いセンター、洞爺湖文化センター、洞爺総合センターの計7カ所。

町民の利用が多い公共施設や



心肺蘇生の訓練をする参加者

学校に導入し、安心して利用してもらうことを目的としています。

当日は、16人が参加し、西胆振消防組合の職員からAEDの使用方法や心肺蘇生の手順を学びました。